

## ⑤ 組合せ委員会規程

### (総則)

第1条 公益財団法人日本卓球協会（以下本会という）定款第33条に基づく専門委員会組織規程第1条第⑤項の組合せ委員会について定める。

### (目的)

第2条 本委員会は、本会が主催する全国大会の競技が偏りのない公平な組合せ（ドロー）のもとで実施されるための競技の組合せを作成する。

### (活動)

第3条 本委員会は前条の目的達成のため、次の活動を行う。

- 1) 各大会ごとのシードの数およびシード選手の基準作成
- 2) 組合せ方式の決定  
リーグ戦方式かトーナメント方式かの選択、あるいは特別な方式を採用するかを選択。
- 3) 前項 1)、2) に従って、組合せを作成する。
- 4) 組合せマニュアルの研究・立案

### (構成)

第4条 本委員会および組合せ会議の委員構成は次の通りとする。

- 1) 組合せ委員会（全体会議）
  - ① 委員長 1名
  - ② 副委員長 1～2名
  - ③ 委員 1～15名
- 2) 組合せ会議（大会毎に開催）
  - ① 委員長 1名
  - ② 副委員長 1～2名
  - ③ 委員 若干名
  - ④ 大会担当審判長 1名

### (委員の選出)

第5条 副委員長および委員は、委員長および理事会の推薦により会長が委嘱する。

### (委員会・会議の開催)

第6条 全体会議は年1回とする。

- 2 前項の他、大会毎の組合せ会議を、各大会への参加申込み締め切り後、速やかに担当委員を招集して開催する。
- 3 委員長は、担当委員、開催日時、場所などを決定し、事務局は委員長の指示に基づいて、遅滞なく担当委員に組合せ会議開催について連絡する。

(組合せの基本原則)

第7条 組合せを実施するにあたっては、基本原則を次の通り定める。

- 1) 前年度のランキング保持者は、シードされる。
- 2) 各シードの該当位置は、原則として日本卓球ルール3.6 (ランキングによるシード順位) に従う。
- 3) 同一都道府県の代表選手は、抽選により均等に配置される。また、同一都道府県の同一チームの選手は、抽選により可能な限り均等に配置される。
- 4) 同一ブロックの選手は、可能な限り1回戦または同一リーグ戦グループで対戦しないよう組合わされる。

(非公開)

第8条 組合せ実施にあたっては、原則として非公開とする。

(結果の公表)

第9条 委員会による組合せ結果チェックが完了した後、速やかに関係加盟団体に組合せ結果を公表する。ただし、本会事務局及び組合せ会議委員は、参加者個人などの個別の問い合わせなどに対して直接に組合せ結果を公表しない。問い合わせに対する回答は原則として加盟団体があたるものとする。

(活動費)

第10条 委員長は、年間活動を行うにあたって、年間活動計画および活動予算を作成し、理事会の承認を得なくてはならない。

- 2 委員会活動にあたって、委員には本会の規程にしたがって旅費、日当が支給される。

(規程の改廃)

第11条 この規程の改廃は、理事会においてこれを決定する。

- 附 則 この規程は平成23年12月17日制定、平成24年4月1日より施行する。
- 2 この規程は平成27年3月14日一部改訂、平成27年3月14日より施行する。
  - 3 この規程は平成27年12月12日一部改訂、平成28年4月1日より施行する。

[別表] 全日本選手権のシード選手優先選出基準

1 シングルス

優先順位	対象とする大会など	戦	績
1	前年度全日本選手権	1位	～ 16位
2	最新世界ランキング	1位	～ 50位
3	前年度全日本総合ランキング(シングルス)	1位	～ 16位
4	当年度社会人選手権	1位	～ 8位
5	当年度全日本大学総合(個人の部)	1位	～ 4位
6	当年度インターハイ	1位	～ 2位
7	前年度全日本選手権	17位	～ 32位
8	最新世界ランキング	51位	～ 100位
9	前年度全日本総合ランキング(シングルス)	17位	～ 32位
10	当年度社会人選手権	9位	～ 16位
11	当年度全日本大学総合(個人の部)	5位	～ 8位
12	当年度インターハイ	3位	～ 4位
13	当年度全日本大学総合(個人の部)	9位	～ 16位
14	当年度インターハイ	5位	～ 8位
15	前年度全日本選手権(ジュニア)	1位	～ 4位
16	強化対策委員会推薦	上位4名	
17	当年度社会人選手権	17位	～ 32位
18	前年度全日本選手権(ジュニア)	5位	～ 8位
19	当年度インターハイ	9位	～ 16位
	以上により上位32名が充足できない場合には		
20	日本卓球リーグ推薦	4名	
21	日学連推薦	4名	
22	高体連推薦	4名	

2 ダブルス

優先順位	対象とする大会など	戦	績
1	前年度全日本選手権	1位	～ 8位
2	当年度社会人選手権	1位	～ 4位
3	当年度全日本大学総合(個人の部)	1位	～ 4位
4	当年度インターハイ	1位	
5	強化対策委員会推薦	上位2組	
6	日本卓球リーグ推薦	上位2組	
7	当年度社会人選手権	5位	～ 8位
8	当年度インターハイ	2位	
9	日本卓球リーグ推薦	上位3組	
10	当年度全日本大学総合(個人の部)	5位	～ 8位
11	当年度インターハイ	3位	～ 4位
12	前年度全日本選手権	9位	～ 16位
13	当年度社会人選手権	9位	～ 16位
14	当年度全日本大学総合(個人の部)	9位	～ 16位
15	当年度インターハイ	5位	～ 8位
	以上により上位16組が充足できない場合には		
16	日本卓球リーグ推薦	2組	
17	日学連推薦	2組	
18	高体連推薦	2組	

以上